

小久慈市民センターだより

編集発行
令和3年3月15日(第30号)
小久慈市民センター

事業実施報告 絵画教室

2月10日・17日・24日に絵画教室を約20年ぶりに実施しました。講師は熊谷行子さんに依頼し、10名の参加がありました。鉛筆で直線や曲線を描き、顔彩を使い花木の絵の模写を行いました。熊谷さんからは、鉛筆での線の強弱、絵の立体的な捉え方、色の濃淡についてなどをご指導いただきました。

参加者からは、「絵手紙を趣味にする。」「没頭できることができた。」との感想があり、各々に制作を続けているそうです。



教室の様子



参加者の作品

「マイナポイント事業をご利用ください」

マイナンバーカードを持っている方を対象としたマイナポイント事業は、マイナンバーカードを取得したのち、マイナポイントを申し込むことで、最大5,000円相当のポイントがもらえます。ポイントを取得するには、今年3月までにマイナンバーカードを申請することが条件となっています。まだマイナンバーカードを申請されていない方はお早めに申請いただき、マイナポイント事業をご利用ください。なお、マイナポイント事業は、令和3年9月末まで延長されることとなりました。

※マイナポイント（キャッシュレス決済で使えるポイント）

「マイナポイントの予約」＝マイキーIDの設定についてはスマートフォンやパソコンでできます。手続きをする環境がない方は、下記窓口でサポートを行っておりますのでご利用ください。

【マイキーID設定支援窓口】

お問合せ 久慈市役所2階 政策推進課内 電話 52-2115



参加者募集 認知症講演会の上映を行います

地域住民からの要望で、先日アンバーホールで行われました認知症講演会を上映します。参加希望の方は、市民センターまで電話または直接お申し込みください。

日時 3月26日(金) 14時～16時

場所 小久慈市民センター 研修室

定員 20名(先着順)

内容 3月5日(金)アンバーホールで実施した認知症講演会の上映

○宮城の認知症をともに考える会「おれんじドア」代表 丹野 智文氏

「認知と仕事。認知症とともに生きる」

○岩手県立大学社会福祉学部 准教授 柏葉 英美氏

「認知症になっても住み慣れた地域で暮らすために」

まちづくり協議会 事業実施報告

小久慈じゅうね研究会「エゴマ栽培研修会」

2月18日(木)に岩手県北広域振興局 農政部長 松岡憲史氏を講師に迎え「えごまの栽培方法について」と題し、エゴマ栽培の実践に役立つお話をわかりやすく講演いただきました。20人の参加がありました。参加者から多数の質問があり、次年度の活動に繋がる良い講演となりました。

その後、今年度の活動を振り返り、試作したじゅうね味噌を使った串もちを試食しました。

今年度最後の研究会は、充実したものとなりました。



研修会の様子

ユニカール教室

まちづくり協議会は、1月29日から3月5日までの毎週金曜日、ユニカール教室を実施しました。

全6回の実施で、延べ140人の参加がありました。

冬場の運動不足の解消と参加者の交流を図ることができました。



ユニカール教室の様子

資源物集団回収支援事業補助金について

久慈市では、地域主体のゴミの減量と資源化を促進するため、市内の子供会や町内会、老人クラブ、PTAなど営利を目的としない団体が資源物を回収した場合に回収量に応じて補助金を申請できる制度があります。業者の買取金とは別に、申請により補助金をもらえる制度です。ご活用ください。

○対象品目 アルミ缶・スチール缶・新聞紙、雑誌、紙パック

○補助単価 5円/kg

○お問合せ 久慈市生活環境課 電話 54-8003

* 事業で撮影した写真等については、センターだより等で使用することがありますので予めご了承願います。

* 事業中の参加者の事故については、公民館総合補償制度の範囲内で補償します。

* 市民センターをご利用の際は、新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力ください。

【申込み・お問合せ】 小久慈市民センター 電話:59-3051 FAX:53-9664